



白根総合公園建設計画のうち、催し物広場とちびっこ広場に着工。63年度から一般に開放します



年頭のあいさつ

白根市長 滝沢昌三

着実な市勢の進展に努力

あけましておめでとうございませう。希望に満ちた新しい年を迎えて、市民の皆様がますますのご健勝とご繁栄を心からお喜び申し上げます。

さて、本市は昭和三十四年六月に誕生して以来、着実に発展を遂げ、更に二十一世紀へ向けて日々前進いたしております。

カルチャーに着工

本年度市制施行三十周年を一年後に控え、この記念事業の一環として、カルチャーセンター(多目的体育館)を着工する予定であり、

すでに催し物広場、ちびっこ広場は、今春完成を目指して工事を進めております。

この三十周年を市民とともに取り組み、お祝いし、且つ意義ある事業にしたいと念じており、更にこの機会を、いきいきとしたまちづくりの起爆剤とするためにも、記念事業企画委員会を發足させ、市民の英知を結集した記念事業や記念行事にまいりまいる所存であります。

本年度で、起債制限団体を脱却

昨年四月、市役所の組織機構を見直して新体制で取り組んでまい

りましたが、財政健全化計画は順調に推移し、本年度で起債制限団体を脱却できる見通しであります。これはひとえに、市民各位のご理解とご協力のたまものと厚くお礼を申し上げます。

しかし、これにより直ちに余裕のある行財政運営ができるというものではなく、且つまだまだ多くの課題やプロジェクトを抱えていることから、市総合計画に基づき、着実に市勢の進展に努めてまいる所存であります。

国道早期着工を促進

先般、市民が待ち望んでおりま

あり、こうした教育環境整備をはじめとし、輪中地帯の白根郷を水害から守るための治水対策事業の促進、それに北部工業団地への優良企業の誘致を積極的に進めていくほか、特に市民の要望の多い生活環境整備についても、意を用い

てまいる所存であります。現在、地方自治体を取り巻く環境は極めて厳しいものがあります。しかし、幅広い市民のかたがたとの対話を深めるなかで、心と心の結び付きをたいせつに、市民の皆様と手を携えながら、時代に即応

した諸施策を進めてまいります。本年も、市民各位の市勢発展に対する絶大なご支援とご協力を心からお願ひ申し上げ年頭のごあいさつといたします。

議会の動き

12月定例会

一般会計は65億5900万円に 雪害対策費などを追加補正

昭和六十二年第七回市議会定例会は、十二月十七日から二十四日まで開かれ、人事案件、字の変更、市税条例の一部改正、一般会計補正予算などを議決しました。

可決された主な議案

●字の変更
ほ場整備事業の換地に伴う字の区域の変更です。

●白根市税条例の一部改正
地方税法の一部改正に伴って個人住民税と退職所得の所得割税率の緩和、基礎控除額等の引き上げを行ったものです。

●昭和六十二年一般会計補正予算(第四号)

て、早期に着工できるよう働きかけてまいります。

市民と手を携えて 諸施策を推進

また、(仮称)北部中学校の建設を急がなければならない状況に

歳入歳出とも七千二百六十三万円を追加し、予算総額を六十五億五千九百七十七万円としました。歳入の主なもの、地方交付税の七千八百三十八万円と、県支出金、諸収入などとなっています。歳出の主なもの、雪害対策費二千七百八十七万円、地方バス路線維持費補助金三百五十九万円、となっており、ほかに、国家公務員の給与改定に準じ、市職員の給与も四月一日にさかのぼって平均一・四七%(三千二百三十五円)引き上げられたことにより、約二千万円がそれぞれ追加補正されました。職員給与の改定による補正は、老人保健、国民健康保険事業勘定の特別会計とガス事業、水道

事業会計も同様の措置がとられました。地方バス路線維持費補助金については、新潟交通の路線バス再編計画により、廃止対象路線となっている戸石庄瀬五反田線、白根大野線、大野線の二路線を、児童生徒の通学など日常生活の交通の足の確保を目的に引き続き措置したものです。

●昭和六十二年度ガス事業会計補正予算(第一号)

円高関連施策として、本年二月から十二月まで暫定措置としてガス料金を引き下げてきましたが、引き続き三月まで同様の措置をとるため減額補正したものです。また、北部地域の開発に伴う需

要増と緊急時における安定供給の確保が図れるよう、同地域にガスホルダーを有する供給基地を建設することとし、その用地取得費など五千六百六十八万円を補正しました。六十三年度中にホルダー建設を完成する予定です。

●昭和六十一年度一般会計決算、老人保健特別会計決算、国民健康保険事業勘定特別会計決算の認定三議案とも継続審査となりました。

可決された人事案件

▼公平委員会委員の選任
真柄一衛さん(下鷲ノ木一・七十四歳)の再任に同意。任期は四年で、三期目。

採択された請願

(請願第二号)・庄瀬村江改修の請願書
(請願第三号)・義務教育費国庫負担制度の現行制度の維持に関する請願書
(請願第四号)・新たな国庫負担削減と地方への負担転嫁に反対し国庫財源の安定を求める意見書提出に関する請願書

採択された意見書

(意見書第四号)・義務教育費国庫負担制度の現行制度の維持に関する意見書
(意見書第五号)・国民健康保険制度の改善に関する意見書
(意見書第六号)・良質米奨励金の現行確保等に関する意見書
三件とも内閣総理大臣をはじめ関係大臣などに送付されました。